

# ◆教育基本法との対応

## 【歴史的分野】

教育基本法第2条	特に意を用いた点や特色	具体例
第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	●「歴史の流れをとらえよう」では、小学校で学習した人物や文化財を振り返りながら、人類の歴史への関心を高められるように構成しました。	●p.2～6
	●「歴史にアプローチ」では、小学校での学習を振り返りながら、歴史学習の進め方や活用する見方・考え方について見通せる構成にし、その後の学習を主体的に進めていくことができるように工夫しました。	●p.7～9
	●「身近な地域の歴史を調べよう」では、地域調査の手法として、図書館やインターネットの活用、レポート作成や発表の技能を身に付け、主体的に調査学習を行えるように構成しました。	●p.10～16, 36～37, 90～91, 128～129, 182～183, 226～227, 274～275
	●各章の学習の初めに設けた「扉」と「学習を始めよう」では、大きく掲載した資料の読み解きを通じて、これから学習する時代を概観できるように工夫しました。	●p.17～19, 59～61, 95～97, 145～147, 207～209, 253～255
	●各章末には「学習のまとめと表現」を設け、学習内容を振り返って整理し思考・判断・表現する活動を通じて、時代を大観し、その特色を多面的・多角的に捉えられるように構成しました。	●p.56～58, 92～94, 142～144, 204～206, 250～252, 286～288
	●本時ページの各見開きでは、学習のめあてとなる「学習課題」と、それに対応して学習を振り返る「確認・表現」を設け、生徒が話し合いなどの対話的・協働的な学習に取り組み、学習内容を深く理解できるように工夫しました。	●全ての本時ページ
第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	●各章の特設ページでは、学習してきた内容を、視点を変えて捉えなおすことができるテーマを設定し、歴史を多面的・多角的に考察し、理解を深めることができる構成にしました。	●p.52～55, 88～89, 106～107, 116～117, 140～141, 158～159, 166～167, 184～185, 202～203, 238～239, 248～249, 268～269, 284～285
	●本時ページの各見開きに設けた「確認・表現」や、各章末の「学習のまとめと表現」には、自分の言葉で説明するなどの表現活動を効果的に取り入れ、思考・判断・表現する力を身に付けられるように工夫しました。	●全ての本時ページ p.56～58, 92～94, 142～144, 204～206, 250～252, 286～288
	●「歴史の技」や「読み解こう」などのコーナーを適宜設けて、資料の読み解きを促し、資料活用の技能を身に付けるとともに、学習内容をより深く理解することができるように工夫しました。	●p.23, 135, 171, 188ほか
	●各時代の多様な人物を取り上げ、社会の変化と人々の生活・職業との関わりなど、時代像と個人の生き方について考察を深められるように構成しました。	●p.60～61, 82～83, 166～167, 184～185
第3号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	●本文や注などの文章には、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用し、また図やグラフなどの表現には、色覚の個人差を問わずより多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザイン(CUD)を取り入れるなど、すべての生徒が学習しやすいように工夫しました。	●全編, p.285
	●すべての人の権利が守られる差別のない社会を実現していくために、特に女性やアイヌ民族、沖縄がおかれていた立場について考察を深められるように内容構成を工夫しました。	●p.80～81, 87, 88～89, 122～123, 159, 176～177, 184～185, 267, 282～283
	●異なる立場や考えの人々とともに記述し、さまざまな立場から歴史を考え、多面的・多角的に理解することができる構成にしました。	●p.52～53, 82～83, 103, 107, 124～125, 168～169, 256～257
第4号 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	●歴史学習をふまえて、現在・未来の日本や世界について考察・表現する内容を充実させ、主体的に社会に参画しようとする態度を養うことができるように工夫しました。	●p.282～283, 289～291
	●自然災害への支援や復興の取り組み、国際支援の様子など、社会の形成に参画するさまざまな人々の姿を取り上げ、生命を尊び、自然とともに生きる態度を養うことができる構成にしました。	●p.238, 248～249, 280～283, 289～291
第5号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	●日本の公害問題の原点ともいわれる足尾鉾毒事件などを取り上げ、環境保全への取り組みの歴史的背景について理解を深められる構成にしました。	●p.199, 271, 273
	●日本の代表的な文化財を豊富に掲載し、国宝・重要文化財、世界遺産にマークを付けて紹介することで、伝統文化の意義や継承への理解を深められるように工夫しました。	●p.IV, p.41, 47, 51, 86～87, 112～113ほか
	●各時代の文化については、その背景となる当時の政治・国際関係・社会・経済などとの関連をわかりやすく記述し、我が国と諸外国との交流の歴史や、文化を形成し守り伝えてきた人々の営みについても理解を深められるように工夫しました。	●p.34～35, 40～41, 120～121, 138～139
	●「身近な地域の歴史を調べよう」では、地域の文化財や文化施設を多数取り上げ、地域の歴史や伝統・文化に対する興味・関心を高めるとともに、郷土を大切にできる態度を養うことができる構成にしました。また、学校外で活動する際に留意すべきマナーも身に付けられるように工夫しました。	●p.10～16, 36～37, 90～91, 128～129, 182～183, 226～227, 274～275
	●日本の近代化や国際的地位の向上、日本とアジア地域との交流や軋轢の歴史、現在までの平和を希求する動きなどを丁寧に取り上げ、これから日本が国際社会の中でどのような関係を築き、課題の解決を自覚していくべきか考察を深められるように工夫しました。	●p.186～187, 194～195, 218～219, 242～243, 248～249, 282～285
●日本の領土をめぐる課題について、領土を画定してから現代にいたる歴史的な経緯を、本時ページや特設ページで丁寧に記述し、理解を深められるように工夫しました。	●p.176～177, 262～263, 266～267, 268～269	

# ◆単元構成と時間配当

〔歴史的分野 総配当時数 135〕



✓ 中学校社会科教科書「中学社会 歴史 未来をひらく」の構成は、次の点を重点的にリニューアルしました。

1. 第1章を充実させ、生徒の歴史学習への興味・関心を喚起します。  
 ⬇ 小学校での学習との接続も意識し、歴史の学び方・調べ方を確実に身に付けられるように工夫しました。
2. 主体的に通史学習を進め、思考・判断・表現する場面を通じて時代を大観できます。  
 ⬇ 各章の導入「学習を始めよう」や章末「学習のまとめと表現」を新設・充実させました。

教科書の単元配列	配当時数	学習指導要領の内容	該当箇所
<b>第1章 歴史のとらえ方・調べ方</b>	<b>[6]</b>		p.2
1節 私たちと歴史	3	A (1)	p.2～9
2節 身近な地域の歴史	3	A (2)	p.10～16
<b>第2章 原始・古代の日本と世界</b>	<b>[20]</b>		p.17
学習を始めよう ～原始・古代の暮らしと社会	1	B (1)	p.18～19
1節 人類の出現と文明のおこり	5	B (1)	p.20～29
2節 日本の成り立ちと倭の王権	4	B (1)	p.30～37
3節 大帝国の出現と律令国家の形成	3	B (1)	p.38～43
4節 貴族社会の発展	5	B (1)	p.44～55
学習のまとめと表現	2	B (1)	p.56～58
<b>第3章 中世の日本と世界</b>	<b>[17]</b>		p.59
学習を始めよう ～中世の暮らしと社会	1	B (2)	p.60～61
1節 武家政治の始まり	5	B (2)	p.62～71
2節 ユーラシアの動きと武家政治の変化	5	B (2)	p.72～81
3節 結びつく民衆と下剋上の社会	4	B (2)	p.82～91
学習のまとめと表現	2	B (2)	p.92～94
<b>第4章 近世の日本と世界</b>	<b>[22]</b>		p.95
学習を始めよう ～近世の暮らしと社会	1	B (3)	p.96～97
1節 結びつく世界との出会い	4	B (3)	p.98～107
2節 天下統一への歩み	3	B (3)	p.108～113
3節 幕藩体制の確立と鎖国	5	B (3)	p.114～125
4節 経済の成長と幕政の改革	7	B (3)	p.126～141
学習のまとめと表現	2	B (3)	p.142～144
<b>第5章 日本の近代化と国際社会</b>	<b>[28]</b>		p.145
学習を始めよう ～近代の暮らしと社会	1	C (1)	p.146～147
1節 近代世界の確立とアジア	5	C (1)	p.148～159
2節 開国と幕府政治の終わり	3	C (1)	p.160～167
3節 明治維新と立憲国家への歩み	8	C (1)	p.168～185
4節 激動する東アジアと日清・日露戦争	5	C (1)	p.186～195
5節 近代の産業と文化の発展	4	C (1)	p.196～203
学習のまとめと表現	2	C (1)	p.204～206
<b>第6章 二度の世界大戦と日本</b>	<b>[22]</b>		p.207
学習を始めよう ～大正・昭和初期の暮らしと社会	1	C (1)	p.208～209
1節 第一次世界大戦と民族独立の動き	5	C (1)	p.210～219
2節 大正デモクラシー	4	C (1)	p.220～227
3節 恐慌から戦争へ	5	C (1)	p.228～239
4節 第二次世界大戦と日本の敗戦	5	C (1)	p.240～249
学習のまとめと表現	2	C (1)	p.250～252
<b>第7章 現代の日本と世界</b>	<b>[17]</b>		p.253
学習を始めよう ～現代の暮らしと社会	1	C (2)	p.254～255
1節 日本の民主化と冷戦	4	C (2)	p.256～263
2節 世界の多極化と日本	5	C (2)	p.264～275
3節 冷戦の終結とこれからの日本	5	C (2)	p.276～285
学習のまとめと表現	2	C (2)	p.286～288
歴史学習の終わりに ～歴史を振り返って、未来を構想しよう	3	C (2)	p.289～291
江戸時代の産業と交通／昔の国と、都道府県の対照図			巻末①
歴史年表			巻末②～③
世界地図の歴史			巻末④
各地の主な遺跡・史跡・できごと			巻末⑤～⑥
<b>計 135</b>			